



平成25年度 薬剤師継続学習通信教育講座

(旧 診療ガイドライン・薬剤コース)

認定薬剤師
になろう!!

日本女性薬剤師会は、薬剤師認定制度認証機構より認定薬剤師研修機関(CPC認証プロバイダー:G16)として認証されました。男女を問わず薬剤師としての自己研鑽への支援として、最新の専門的な情報をわかりやすく解説し、科学的な考え方を学ぶことができる薬剤師継続学習通信教育講座(旧 診療ガイドライン・通信教育講座)を開講します。

このテキストは、忙しい合間、在宅での学習機会に利用できます。会員の皆様が、参加しやすく、学習しやすい上、多くの単位を毎年取得できる魅力ある講座です。尚、この研修講座は、(社)日本薬剤師会から後援をいただいております。

従来の学習に新シリーズを追加、さらに内容が充実します!!

新しいエビデンスに基づく治療法を学ぼう!

「治療の実際の解説」
(専門医の立場から)

「疾患・疾病の症状の実際と看護」
(看護の立場から)

「疾患別レシピ:生きることは食べること」
(栄養の立場から)

シリーズ1「症候別アプローチ」

現役の医学部の先生(医師)に実際に医学部の授業で行なっている「診断のための手順」を基に患者への適切な対応を解説していただきます。

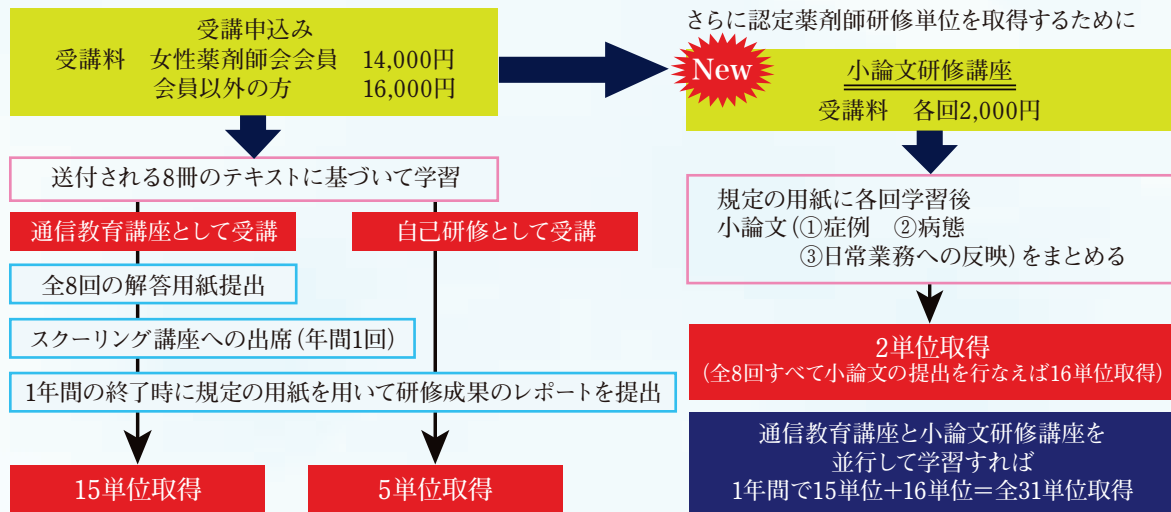
貧血	めまい・失神
黄疸	浮腫
チアノーゼ	リンパ腫
脱水	胸痛

シリーズ2「もう一度剤形を学ぼう」

一つの薬剤にも多くの異なる剤形があります。同じ効果を発揮するために工夫されていることやその成り立ちについてももう一度考えてみましょう。

シリーズ3「漢方薬を科学する」

漢方製剤の工夫について考えよう



募集要項

- ◆募集対象者 日本女性薬剤師会会員・他、男性も可
- ◆応募方法 各都道府県女性薬剤師会を通じてお申込みください。
- ◆募集締切 ~平成25年3月20日
- ◆受講料 女性薬剤師会会員14,000円 会員以外の方16,000円

※女性薬剤師会が組織化されていない県の方は、本部事務局へお申込みください。

講座のシステム

- ◆受講期間 平成25年4月~平成26年3月
- ◆学習内容
 - ①年間送付される8冊のテキストに基づいて学習
 - ②1冊の学習後、演習問題に解答し郵送(添削後返送)
 - ③スクーリング講座への出席(年間1回)※受講料別途
 - ④新設:単元ごとに小論文を書き、提出することで2単位取得(受講料別途)全8回の提出で2単位×8回→計16単位取得!
- ◆履修証明 ①~③の全過程をクリアすると「履修認定証」を交付

認定単位

- ①~③の全過程をクリアすると15単位取得(毎年可)
- スクーリング講座に出席できない方はこのテキストを使って自己研修し、1年間の終了時に研修成果のレポートを提出(5単位取得)
- ④単元ごとに小論文を書き、提出することで2単位取得(受講料別途)

学習疾患スケジュール

平成25年4月	結核:古くて新しい病気
5月	白癬症:見落とさない!誤診しない!
6月	薬疹:その皮疹は薬疹ではないか?
7月	乳がん:治療の基本原則の理解
10月	パーキンソン:様々な症状に対応する薬物の評価
11月	小児ぜんそく:症状の完全コントロールを目指す
12月	救命救急:いざという時のために
平成26年1月	不整脈:治療薬の選択と副作用

※8・9・2・3月は、スクーリング講座への出席と復習にあてると。
注)学習スケジュールは、予告なく変更することがあります。

A5判で持ち歩きに便利
辞書としても活用できます!